

# 令和5年度学校評価アンケート結果

令和5年12月5日（火）～15日（金）にかけて、下記の通り学校評価アンケートを実施しました。

## 記

- 1 目的 評価結果を分析・活用し、本校の教育の充実を図るとともに、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを推進するため
- 2 対象 保護者 5,6年生児童 教職員
- 3 公表 学校協議会において、学校評価における関係者評価の資料として活用する。また、保護者全世帯に結果を配付するとともに、本校ホームページでも公表する。

結果は、次のとおりまとめました。

### 1 アンケート集計結果

①保護者 ②児童 ③教職員

### 2 アンケート結果から見た本校の強みと弱み

①保護者 ②児童

### 3 アンケート結果の昨年度比較

①保護者 ②児童 ③教職員

※ 肯定的とは…回答が「強くそう思う」または「そう思う」

否定的とは…回答が「あまり思わない」または「まったく思わない」

## 1-①（保護者対象）学校評価アンケート結果

質問 番号	質問項目			
		肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	90.8%	9.2%	5.3%
2	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	90.5%	9.5%	11.9%
3	先生は、子どもを理解している。	90.3%	9.7%	3.3%
4	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	90.1%	9.9%	10.1%
5	学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	90.1%	9.9%	7.5%
6	学校は、保護者・地域のおもいや願いなど保護者の相談に応じている。	89.9%	10.1%	3.4%
7	通知表（あゆみ）は、子どもの学力や達成度をわかりやすく、適切に評価されている。	89.6%	10.4%	8.8%
8	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	89.4%	10.6%	5.4%
9	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	89.4%	10.6%	6.2%
10	学校は、将来の進路や就職などにつながるよう、様々な取り組みや学習のふり返りを行っている。	89.2%	10.8%	15.5%
11	運動会・林間学校・修学旅行などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	89.0%	11.0%	-3.7%
12	学校は、子どもに自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなど学ぶ機会をもっている。	88.7%	11.3%	0.0%
13	学校は、キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどの現代的課題について子どもに学ばせている。	88.5%	11.5%	22.8%
14	学校は、食育について適切な指導を行っている。	88.3%	11.7%	2.7%
15	学校は、タブレットなどを活用し学習に取り組んでいる。	88.1%	11.9%	-2.3%
16	先生は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	87.8%	12.2%	-2.0%
17	学校は、防災や防犯、事故防止に配慮した教育活動を行っている。	87.6%	12.4%	-6.4%
18	学校は、家庭に手紙などの事務連絡や教育情報の提供を適切に行っている。	87.4%	12.6%	0.5%
19	学校は、図書室の充実をはじめ、読書指導を積極的に行っている。	87.2%	12.8%	-1.6%
20	学校は、支援学級と通常の学級との交流や、中学校、保育園・幼稚園・こども園と交流する機会を設けている。	86.9%	13.1%	22.3%

## 1-②（児童対象）学校評価アンケート結果

質問 番号	質問項目			
		肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	学校に行くのは楽しい。	86.8%	13.2%	3.0%
2	授業はわかりやすく楽しい。	88.2%	11.8%	1.2%
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	84.7%	15.3%	-0.6%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	83.3%	16.7%	-1.3%
5	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	77.1%	22.9%	6.4%
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	84.8%	15.2%	6.0%
7	通知表（あゆみ）の学習成績のつけ方になっとくできる。	88.8%	11.2%	0.2%
8	担任の先生や担任以外の先生に、困ったことがあれば相談することができる。	61.1%	38.9%	3.4%
9	先生は友だち関係やいじめなどで困っていることがあれば、注意をしたり、アドバイスをしてくれたり対応してくれる。	84.7%	15.3%	3.4%
10	将来の夢や目標をもっている。	84.0%	16.0%	8.4%
11	人の役に立ちたいと思っている。	94.8%	5.2%	2.9%
12	運動会や林間学校、修学旅行など学校行事は楽しい。	95.2%	4.8%	1.7%
13	児童会活動は活発だと思う。	88.9%	11.1%	-1.4%
14	授業などで、自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなどについて考えたり学んだりする機会がある。	93.1%	6.9%	5.3%
15	給食などを通じて、食べることの大切さを学ぶ機会がある。	90.3%	9.7%	0.0%
16	キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどについて学習する機会がある。	77.8%	22.2%	1.4%
17	学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかを教えてもらっている。	94.5%	5.5%	3.4%
18	授業でタブレットなどを使って学習することがある。	92.4%	7.6%	-3.5%

## 1-③（教職員対象）学校評価アンケート結果

質問 番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	あなたは、学校教育目標やめざす子ども像を意識して学級や学年運営、学校運営に取り組む できていますか。	89.3%	10.7%	-7.2%
2	あなたは、研究テーマを意識して授業を行うことができますか。	82.2%	17.8%	-10.9%
3	あなたは、児童が生き生きと学校生活を送れるよう、教職員で日常的に話し合っています か。	92.9%	7.1%	6.7%
4	あなたは、学習計画や授業、行事などについて学年や分掌で話し合うことができますか。	92.8%	7.2%	-0.3%
5	あなたは、学習指導要領の趣旨をふまえ、教育課程の編成にあたることができますか。	78.6%	21.4%	-17.9%
6	あなたは、教育活動全般にわたって振り返り、次年度の計画に生かすことができますか。	89.2%	10.8%	-7.3%
7	あなたは、子どもの意見をよく聞いていますか。	96.4%	3.6%	-3.6%
8	あなたは、教育活動全般について、保護者や地域の願いに応えていますか。	96.4%	3.6%	-3.6%
9	あなたは、学習評価のあり方について十分話し合い、適切に評価をすることができますか。	92.8%	7.2%	6.6%
10	あなたは、学習内容に応じて、学習形態や学習方法などの児童の意欲が高まるような工夫、 改善を行っていますか。	96.5%	3.5%	0.0%
11	あなたは、問題行動が起こった時、組織的な対応をすることができますか。	89.3%	10.7%	-3.8%
12	あなたは、生徒指導が必要な事案が生じたとき、家庭と連携をとることができますか。	96.5%	3.5%	3.4%
13	あなたは、必要に応じて、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター・教育委員会 等の関係諸機関との連携をとることができますか。	85.7%	14.3%	2.9%
14	あなたは、キャリア教育等、児童が将来の進路や生き方について考える機会を設けています か。	85.7%	14.3%	2.9%
15	あなたは、学校行事が児童にとって魅力あるものとなるために、工夫・改善を行っています か。	85.7%	14.3%	-4.0%
16	あなたは、児童会活動を自主的にできるよう、支援することができますか。	85.7%	14.3%	6.4%
17	あなたは、児童が情報リテラシーを高めることができるよう取り組むことができますか。	82.2%	17.8%	13.3%
18	あなたは、学校として、読書指導に積極的に取り組んでいると思いますか。	85.8%	14.2%	-10.7%
19	あなたは、児童が生命の大切さや社会ルールを身につけることができるよう、年間指導計画 に基づき、道徳の時間を中心に道徳教育を継続的にこなっていますか。	96.5%	3.5%	10.3%
20	あなたは、在日外国人や障害者などへの理解を深めるとともに人権尊重の意識を高められる よう様々な課題や指導方法について話し合うことができますか。	78.5%	21.5%	-4.3%
21	あなたは、キャリア教育、環境・国際理解・福祉ボランティアなど現代的課題を教育活動に 取り入れていますか。	71.4%	28.6%	-25.1%
22	あなたは、給食を中心とした食育に取り組んでいますか。	64.3%	35.7%	2.2%
23	あなたは、体罰やセクシャル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢に基づいた指 導を行っていますか。	96.4%	3.6%	-0.1%

24	あなたは、各分掌や各学年などで情報交換や課題の検討や相談を行い、職務に取り組むことができていますか。	89.2%	10.8%	3.0%
25	あなたは、事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、自身の役割などを理解していますか。	96.5%	3.5%	0.0%
26	あなたは、備品や設備点検を通して使用時等の安全について適切に対応することができますか。	75.0%	25.0%	-14.6%
27	あなたは、児童が、図書館を活用できるよう授業や日常の声かけなど支援をしていますか。	75.0%	25.0%	-21.5%

## 2-①-(1)保護者から見た味舌小学校の強み（肯定的回答が高い上位5項目）

○昨年度までは85%以上のものを対象としていましたが、今年度は全項目85%以上のため、対象基準を変更しています。

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	90.8%	9.2%	5.3%
2	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	90.5%	9.5%	11.9%
3	先生は、子どもを理解している。	90.3%	9.7%	3.3%
4	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	90.1%	9.9%	10.1%
5	学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	90.1%	9.9%	7.5%

・コロナによる制限が緩和され、友だちとともに考えたり、話し合ったりする機会が増えたことや、子どもの考えを中心に据えた授業づくりの成果が表れていると考えられる。

・ブログやYouTubeチャンネルなどを介して日々の授業の様子を発信することで、学校の取組みについても積極的に伝えることができた。今後も日々の取組みを発信していくのでご覧いただきたい。

## 2-①-(2)保護者から見た味舌小学校の弱み（否定的回答が高い上位5項目）

○昨年度までは20%以上のものを対象としていましたが、今年度は全項目20%以下のため、対象基準を変更しています。

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
20	学校は、支援学級と通常の学級との交流や、中学校、保育園・幼稚園・こども園と交流する機会を設けている。	86.9%	13.1%	22.3%
19	学校は、図書室の充実をはじめ、読書指導を積極的に行っている。	87.2%	12.8%	-1.6%
18	学校は、家庭に手紙などの事務連絡や教育情報の提供を適切に行っている。	87.4%	12.6%	0.5%
17	学校は、防災や防犯、事故防止に配慮した教育活動を行っている。	87.6%	12.4%	-6.4%
16	先生は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	87.8%	12.2%	-2.0%

・コロナによる制限が緩和され、各機関等との交流も進めていくことができおり、昨年度と比べ大きく改善した。

・防災や防犯については今年度より、教職員を対象として警察官を講師に招き、不審者対応訓練を行った。また、児童に対してはPTAの支援をいただき、外部講師を招いて1年生、3年生に対して身を守るための学習を行った。今後も子どもたちにとって安心、安全な学校運営を推進していきたい。

## 2-②-(3)児童から見た味舌小学校の強み（肯定的回答が80%以上のもの）

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
12	運動会や林間学校、修学旅行など学校行事は楽しい。	95.2%	4.8%	1.7%
11	人の役に立ちたいと思っている。	94.8%	5.2%	2.9%
17	学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかを教えてもらっている。	94.5%	5.5%	3.4%
14	授業などで、自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなどについて考えたり学んだりする機会がある。	93.1%	6.9%	5.3%
18	授業でタブレットなどを使って学習することがある。	92.4%	7.6%	-3.5%
15	給食などを通じて、食べることの大切さを学ぶ機会がある。	90.3%	9.7%	0.0%
13	児童会活動は活発だと思う。	88.9%	11.1%	-1.4%
7	通知表（あゆみ）の学習成績のつけ方になっとくできる。	88.8%	11.2%	0.2%
2	授業はわかりやすく楽しい。	88.2%	11.8%	1.2%
1	学校に行くのは楽しい。	86.8%	13.2%	3.0%
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	84.8%	15.2%	6.0%
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	84.7%	15.3%	-0.6%
9	先生は友だち関係やいじめなどで困っていることがあれば、注意をしたり、アドバイスをしてくれたり対応してくれる。	84.7%	15.3%	3.4%
10	将来の夢や目標をもっている。	84.0%	16.0%	8.4%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	83.3%	16.7%	-1.3%

・自分で考え、友だちと話し合い、主体的に学習する機会が増えていることがうかがえる。今後も子どもたちの学びを中心に据えた取組みを行っていく。

・学習や行事において子どもたち自身が計画、運営するものが増えている。自己有用感や達成感を得て学習や活動に向き合っていると考えられる。

## 2-②-(2)児童から見た味舌小学校の弱み（否定的回答が30%以上のもの）

○昨年度までは40%以上のものを対象としていましたが、今年度は全項目20%以下のため、対象基準を変更しています。

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
8	担任の先生や担任以外の先生に、困ったことがあれば相談することができる。	61.1%	38.9%	3.4%

・昨年、今年と微増傾向であるが、課題としてとらえている。回答対象が高学年であることから、発達段階より自分の気持ちを伝えることに不安や抵抗を感じることもあると考えられる。授業はもちろんのこと、日々のかわりを大切にして寄り添いながら取り組んでいきたい。また、家庭とも連携することで子どもの様々な側面に目を向け、対応していきたい。

### 3-①肯定率が下がったもの（保護者）上位5項目※20項目中、5項目肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
17	学校は、防災や防犯、事故防止に配慮した教育活動を行っている。	87.6%	12.4%	-6.4%
11	運動会・林間学校・修学旅行などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	89.0%	11.0%	-3.7%
15	学校は、タブレットなどを活用し学習に取り組んでいる。	88.1%	11.9%	-2.3%
16	先生は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	87.8%	12.2%	-2.0%
19	学校は、図書室の充実をはじめ、読書指導を積極的に行っている。	87.2%	12.8%	-1.6%

・年明けにも大きな震災があったことから、災害時のより適切な対応について学校、家庭、地域それぞれで考え、ともに取り組んでいきたい。

・防犯については本校の安心安全メールに加え、大阪府警による安まちメールなどへの登録などもお願いしたい。また、防災、防犯の取組みについては昨年よりも充実させているが、保護者や地域の皆さんにも伝わるよう発信内容を工夫したい。

### 3-②肯定率が下がったもの（児童）上位4項目※18項目中、4項目で肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
18	授業でタブレットなどを使って学習することがある。	92.4%	7.6%	-3.5%
13	児童会活動は活発だと思う。	88.9%	11.1%	-1.4%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	83.3%	16.7%	-1.3%
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	84.7%	15.3%	-0.6%

・結果より、もっと積極的に取り組みたいという子どもの姿勢がみえる。肯定的回答率は決して低くはないが、子どもたちの思いを大切に、より良い授業をめざしていきたい。

### 3-③肯定率が下がったもの（教職員）上位5項目※30項目中、20項目で肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
33	あなたは、校種間（保幼小中など）連携に参加し、教育活動全般に生かすことができますか。	60.7%	39.3%	-35.8%
21	あなたは、キャリア教育、環境・国際理解・福祉ボランティアなど現代的課題を教育活動に取り入れていますか。	71.4%	28.6%	-25.1%
27	あなたは、児童が、図書館を活用できるよう授業や日常の声かけなど支援をしていますか。	75.0%	25.0%	-21.5%
5	あなたは、学習指導要領の趣旨をふまえ、教育課程の編成にあたることができますか。	78.6%	21.4%	-17.9%
26	あなたは、備品や設備点検を通して使用時等の安全について適切に対応することができますか。	75.0%	25.0%	-14.6%

・学習指導要領や府（市）の通知等に沿い教育活動に取り組んでいるものの、十分ではないと各自が考えていることがうかがえる。教職員が心身の余裕をもって日々の業務にあたることのできるよう、授業時数の見直し等環境を整えたい。こどもたちが安全に安心して学校生活を送るために、備品や設備点検は必須であることから、十分に対応したい。



#### 4-①肯定率が上がったもの上位5項目（保護者）※20項目中、14項目肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
13	学校は、キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどの現代的課題について子どもに学ばせている。	88.5%	11.5%	22.8%
20	学校は、支援学級と通常の学級との交流や、中学校、保育園・幼稚園・こども園と交流する機会を設けている。	86.9%	13.1%	22.3%
10	学校は、将来の進路や就職などにつながるよう、様々な取組みや学習のふり返しを行っている。	89.2%	10.8%	15.5%
2	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	90.5%	9.5%	11.9%
4	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	90.1%	9.9%	10.1%

・教科学習だけではなく、子どもたちが今後他者と協力・共同して社会に参画するために必要な力を身につけることをめざして取り組んでいることがわかる。特別な場面だけでなく、日常的に自分の考えを整理して伝えたり、振り返ったりする場をもち、子ども自身が集団の中で成長を実感できるように進めていきたい。

#### 4-②肯定率が上がったもの上位5項目（児童）※18項目中、13項目で肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
10	将来の夢や目標をもっている。	84.0%	16.0%	8.4%
5	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	77.1%	22.9%	6.4%
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	84.8%	15.2%	6.0%
14	授業などで、自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなどについて考えたり学んだりする機会がある。	93.1%	6.9%	5.3%
8	担任の先生や担任以外の先生に、困ったことがあれば相談することができる。	61.1%	38.9%	3.4%

・それぞれが目標をもち、積極的に学習や学校生活に取り組むことができるようになりつつあるととらえられる。さらに子どもを中心に据えた取組みを推進し、子どもたちの成長にしっかりと伴走していきたい。

・子どもから教職員への質問や相談については肯定的回答が増えているものの課題としてとらえ、複数の教職員での関わりや見守りを継続したい。

#### 4-③肯定率が上がったもの上位5項目（教職員）※30項目中、12項目で肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
30	あなたは、初任者や経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれるよう取り組んでいますか。	89.3%	10.7%	16.9%
17	あなたは、児童が情報リテラシーを高めることができるよう取り組むことができていますか。	82.2%	17.8%	13.3%
19	あなたは、児童が生命の大切さや社会ルールを身につけることができるよう、年間指導計画に基づき、道徳の時間を中心に道徳教育を継続的にこなしていますか。	96.5%	3.5%	10.3%
32	あなたは、出席簿や指導要録等の公簿を適切に記入し、点検を行うことができていますか。	92.9%	7.1%	10.1%
3	あなたは、児童が生き生きと学校生活を送れるよう、教職員で日常的に話し合っていますか。	92.9%	7.1%	6.7%

・職務の遂行にあたり、組織的に取り組む姿勢がうかがえる。組織的に業務を遂行することで効率化を図り、教職員が子どもたちに向き合う時間の確保に努めたい。

・初任者や経験の少ない教職員に対する育成体制を改善したことにより、同僚性を育む意識が醸成されつつあると考えられる。